



沖縄県退職教職員会

会長 仲村勝彦

〒900-0015

那覇市久茂地3-9-23

教育会館内

☎ (098) 867-0161 (代)

FAX 098-863-2026

第47回定期総会

日時:7月12日(火)

総会・午後2時~4時

懇親会・午後4時~6時

場所:沖教組会館

電話 098-867-0161

総会への案内

力を合わせて前進

多くの会員の参加を

本会の第47回定期総会が7月12日(火)の午後2時から沖教組会館で開催されます。県内が元米海兵隊の軍属による20歳の沖縄女性への暴行殺人死体遺棄事件に対する深い悲しみと怒りが渦巻く

中での開催となります。

また、辺野古の新基地建設問題も和解中で工事はストップしているとは言え、安倍政権は「辺野古が唯一の解決策」との姿勢を崩さず、「急がば回れだ」と居丈高な姿勢を堅持しています。このような情勢の中での総会となります。多くの会員の参加をお待ちしています。前年度の活動を振り返り新たな方針を確認しつつ、各支部間の親睦・交流も深めていきましょう。

女性部新春の集い

長寿祝いも

女性部は2月29日に10回目となる「新春の集い」を開催し約60人が参加して賑わいました。参議院議員選挙

候補のイハ洋一さんも激励に駆けつけ、フォークダンスにも参加して交流を深めていました。

「集い」では、これまで女性部活動をリードしてこられた先輩方の長寿を祝う記念品の贈呈もありました。受賞者を紹介します(敬称略)。

- 申年(85歳)：宮里静子(国頭) 宮里幸子・神村トヨ(中頭) 稲福恵子(那覇) 大城恵子・大城廣子(島尻) 米寿(88歳)：渡久地美代子・運天文子(国頭) 仲井間小夜子・仲真竹子(中頭) 高良房子・武村豊(那覇) 知念節子・上原当美子(島尻)



余興で賑わった新春の集い

辺野古

座り込み700日に

粘り強い闘い続く

辺野古キャンプ・シユワブゲート前での座り込み開始から約2年となります。この間、機動隊や海保からの暴力的な弾圧を受け、数十人が救急搬送され、不当逮捕者も出る中、でも決して諦めない、非暴力による粘り強い闘いが展開さ



座り込んでゲートを封鎖する参加者

れてきました。現在、裁判所から示された「和解」によって工事は止まっていますが、安倍政権は「辺野古が唯一の解決策」、「急がば回れだ」と言い放ち、工事再開のタイムリングを見計らっています。新基地建設を何と



日退教からの参加者

しても阻止していきましょう。

広がる連帯の輪

本会の参加7000人

座り込み行動に対する連帯の輪も広がり、今では毎日のように県外、外国からの参加があります。私達の上部組織である日退教も昨年は6カ月連続で行動に参加し、約100人の参加がありました。今年度も第1回目の参加を4月に行い、2回目の参加を10月に行う計画です。

九州ブロックでも、3月に熊本県で開催された研修会・



九プロ研修会で辺野古問題を訴える
仲宗根寛勇さん

総会の場で、中頭支部の仲宗根寛勇さんが現場の報告と連帯を訴え、沖繩から決議文を出し、全会一致で採択されました。

本会は理事会において各支部から組織的に参加することを決定し、これまでの延べ参加者は7、000人にも達しています。

熊本地震義援カンパ

471,600円

(6月27日現在)

ご協力ありがとうございました

元海兵隊員による残虐な蛮行糾弾!

県民大会に65,000人

被害者を追悼し海兵隊の撤退を求める



炎天下の中65,000人が参加した県民大会

米軍属女性暴行事件に抗議する「元海兵隊員による残虐な蛮行を糾弾!被害者を追悼し、沖繩から海兵隊の撤退を求め、県民大会」が6月19日に奥武山陸上競技場で開催され、気温が35度近い猛暑の中にもかかわらず6万5,000人が参加し、怒りの声をあげました。本会も市町村が出した「島ぐるみバス」を利用したり、公共の乗り物等を利用して多くの会員が参加し、県民との思いを一つにしました。

大会決議では①遺族、県民への謝罪と完全な補償②在沖米海兵隊の撤退、米軍基地の大幅な整理・縮小、県内移設によらない普天間飛行場の閉鎖・撤去③日米地位協定の抜本的改定をあげました。

これまで日米両政府は事件・事故が起こる度に「綱紀粛正」、「再発防止」を唱えるだけで実効性のある対策を取ってきませんでした。今回の凶悪犯罪も日米両政府の不作為から生じたものです。米軍基地がある限り同じような事件が繰り返されます。今回の大会決議は2度と犠牲者を出してはならないとの強い思いから海兵隊の撤退要求が盛り込まれました。米軍基地撤去をめぐり新たな段階に踏み込んだものとなっています。被害者の父親は「次の被害者を出さないためにも『全基地撤去』『辺野古新基地建设に

反対』」などと訴えるメッセージを大会主催者に寄せました。勇気あるメッセージは参加者の決意を奮い立たせました。県民大会事務局によりまずと、県民大会に呼応し、41都道府県69カ所で集会が開催されたとのことです。

日退教も特別決議



発言する仲村会長

6月10日に日本教育会館で開かれた日退教の定期総会でも同事件に対する特別決議を沖繩から提起し、日退教全体で被害者を追悼し、「日米地位協定の抜本的改定」・「辺野古への新基地建设中止」・「在沖米海兵隊の撤退」等を求めました。

参議院選挙

必勝！イハ洋一さん

裏切りの自民党候補絶対阻止

参議院選挙が7月10日に
 投票開票されます。翁長知事を
 支えるオール沖縄の候補とし
 てイハ洋一さんが立候補し、
 選挙戦を展開しています。
 相手候補は6年前の選挙で
 普天間基地の「県外移設」を
 公約に掲げ当選した自民党の
 現沖縄担当大臣です。彼女は
 当選後「県外移設」の公約を
 覆し平気で沖縄県民を裏切り
 ました。今や安倍政権の中で
 辺野古推進の旗振り役を果た
 し、国会審議の中で辺野古で
 座り込みをしている市民を
 「無責任な市民団体」と決め



決意を語るイハ洋一さん

つけて排除を求め、海上での
 警備強化を訴える悪質極まり
 ない言動を繰り返しています。
 このような人物を沖縄選出の
 国会議員として送り出すわけ
 にはいきません。3選を絶対
 に阻止しましょう。

6月5日の県議選では翁長
 県政与党が3議席を増やして
 27議席となり過半数を確保
 しました。その勢いをそのま
 ま参議院選挙につないでいき
 ましょう。

県議選勝利を バネに

今選挙は辺野古の問題を大
 きく左右する選挙です。絶対
 に負けられません。負けは安
 倍反動政権の辺野古推進強行
 を加速させます。また、憲法
 改悪、戦争をする国造りを許
 すことになりません。「必勝！
 イハ洋一」を胸に頑張り抜き
 ましょう。次の行動をお願い
 します。

家族・親戚・友人・知人票を ガッチリ固めよう